

TOTO

浴室すのこ (カラリ床)

EWB460/EWB461
EWB462/EWB463

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取付け後は、お客様のご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	してはけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

すき間調整材は、入口側や浴槽のまがざ付近など足をふみ込むおそれのある場所に設置しない。すき間調整材とすのこの段差につまずいて転倒したり、すき間調整材が破損してけがをするおそれがあります。

高さ調整の際、スペーサーを3個以上連結しない。高さ調整範囲は60mm~172mmです。スペーサーを3個以上連結させて規定以上の高さですのこをセットすると、脚部が折れて本体が不安定になり転倒してけがをするおそれがあります。

ベースはカットしない。ベースが破損し本体が不安定になり、転倒してけがをするおそれがあります。

変形プラン対応の際は、規定寸法以外での使用はしない。本体が不安定となり、転倒してけがをするおそれがあります。

変形プラン対応は、壁側以外での使用はしない。指などはさんだり、車いすか転倒してけがをするおそれがあります。

手がかり部分を、浴室の出入口側に配置しない。手がかり部に足がひっかかり、転倒してけがをするおそれがあります。

サポーター、表面材のカット面のエッジ部分に手を触れない。エッジ部でけがをするおそれがあります。

手がかり部をつき合わせて配置しない。すのこの短辺側をつき合わせて設置する場合、手がかり部をつき合わせて配置すると手がかり部のすき間に足がひっかかりけがをするおそれがあります。

注意

すのこをすき間なくセットするように調整すること。洗い場と浴室すのこのすき間を10mm以下に調整してからセットしてください。10mm以上のすき間でセットすると、すき間に手・指をはさんだり、本体がずれて不安定になり転倒してけがをするおそれがあります。

すのこを床にセットする際は、傾けないで、そと置くこと。すのこを投げ出したり、斜めに押し込んだり、引きずったりすると脚部が変形してガタツキが生じ、転倒してけがをするおそれがあります。

必ず実行

屋内浴室の洗い場に敷き詰めた状態で使用すること。守らないと破損したり、製品がずれて転倒してけがをするおそれがあります。

すのこの各ユニットを段差がないように調整すること。段差部につまずき、転倒してけがをするおそれがあります。

スペーサーはカチッと音がするまではめ合わせる。スペーサーが外れて本体が不安定となり、転倒してけがをするおそれがあります。

高さ調整後、ロックピンを差し込んでねじを締めつけること。細部にゆみや折れが発生し、本体が不安定となり、転倒してけがをするおそれがあります。

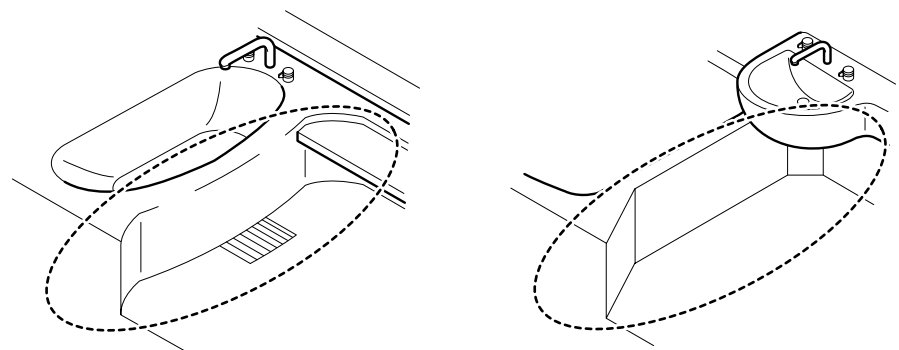
表面材のカット面は端部カバーで覆うこと。カット面で指をけがをするおそれがあります。

すき間調整材をカットしたときは、切り口のバリ、四隅のエッジ部をやすりがけして取り除くこと。バリ、エッジ部でけがをするおそれがあります。

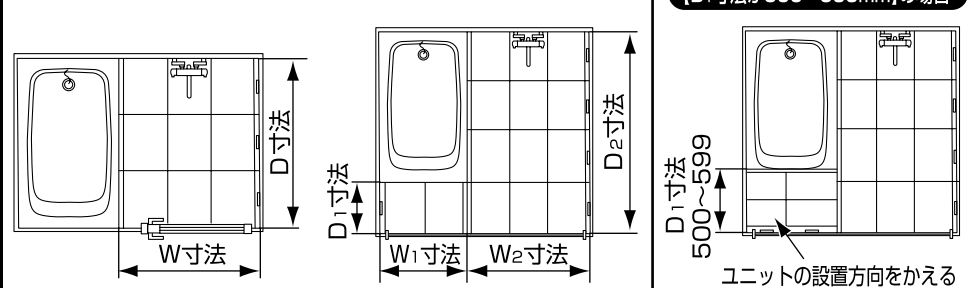
2 取付け前に

1 浴室洗い場の形状が設置可能な形状であることを確認する

【設置できない洗い場形状】
浴槽や壁、コーナー部が斜めや大きなR形状の場合

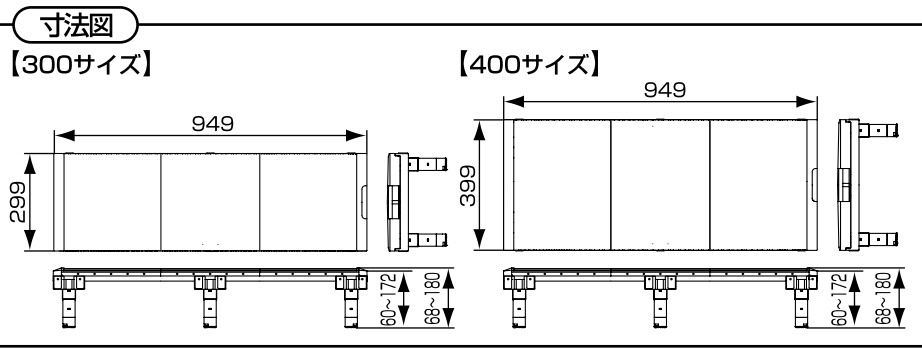


2 浴室洗い場の寸法を確認し、必要なユニット数が揃っているか確認する



- W、W₁、W₂寸法にあったサイズのユニットを選ぶ。
950サイズ、1250サイズのうち、W寸法以上の長さのユニットを選んでいるか確認してください。
W寸法は、すのこユニットをカットして調整します。
(1250以上の場合は標準品では対応できません。すのこユニットを並べて設置してください。)
- D、D₁、D₂寸法に必要なユニットを準備する。
D寸法は、300幅ユニットと400幅ユニットを組合わせて調整します。右表を参考に必要なユニット数が準備されているか確認してください。

D、D ₁ 、D ₂ 寸法	必要数	
	300幅ユニット	400幅ユニット
0~ 299	セットできません	
300~ 399	1	0
400~ 499	0	1
500~ 599	上図参照ください	
600~ 699	2	0
700~ 799	1	1
800~ 899	0	2
900~ 999	3	0
1000~1099	2	1
1100~1199	1	2
1200~1299	0	3
1300~1399	3	1
1400~1499	2	2
1500~1599	1	3
1600~1699	0	4

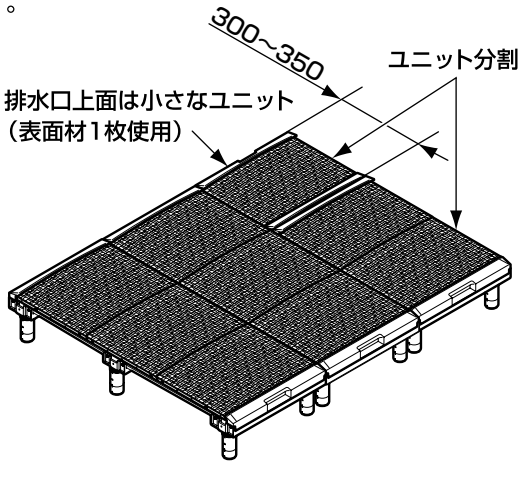


参考 排水口部の掃除用分割ユニットの設置位置を確認する

右図のように、排水口の上面を小さなユニットに分割することにより、排水口にたまったごみなどを簡単に掃除することができます。

【別途必要な部品】

部品	必要個数	品番	
		300幅	400幅
ベース	2	EW41102	EW41103
端部カバー(手がかり付)	1	EW41110	EW41112
端部カバー(手がかりなし)	1	EW41111	EW41113
ジョイント材	2	EW41114	
調整脚	4	EW41117	
スペーサー(長)	4	EW41115R	
スペーサー(短)	4	EW41116R	
ロックピン	4	EW41118	
座	4	EW65001	
取付ねじ(15mm)	1	EW30091	
取付ねじ(42mm)	2	EW30092	



3 部品の確認

次の部品があることを確認してください。 ※ 950サイズはEWB460・461型です。 1250サイズはEWB462・463型です。

すのこ

部品名称	サポーター(ベース付)	表面材	ベース	ジョイント材		
部品イラスト						
同梱個数	950サイズ: 1 1250サイズ: 1	3 4	2 2	2 2		
部品名称	端部カバー(手がかり付)	端部カバー(手がかりなし)	スペーサー(長)	スペーサー(短)		
部品イラスト						
同梱個数	950サイズ: 1 1250サイズ: 1	1 1	6 8	6 8		
部品名称	調整脚	ロックピン	座	取付ねじ(15mm)	取付ねじ(42mm)	番号ラベル
部品イラスト						
同梱個数	950サイズ: 6 1250サイズ: 8	6 8	6 8	20 24	16 18	1 1

すき間調整材(別売品)

部品名称	すき間調整材	取付ねじ(15mm)	注意ラベル
部品イラスト			
同梱個数	950サイズ: 1 1250サイズ: 1	3 4	1 1

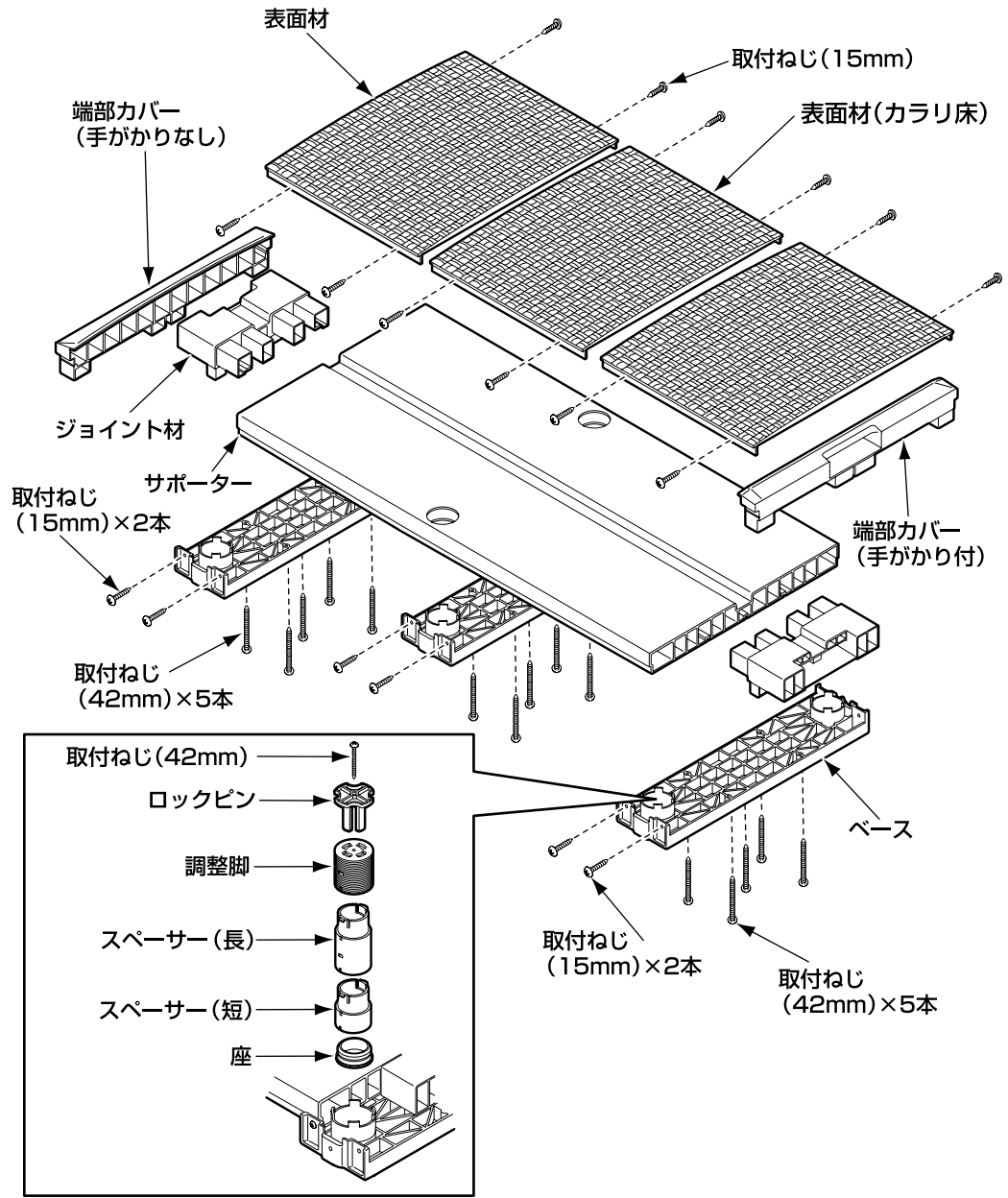
別売品

部品名称	脚取り外し治具
部品イラスト	
品番	EW38002

おすすめ工具

工具名称	プラスドライバー	電動ドライバー	ノコギリまたは電動丸ノコ	水準器	やすり	ドリル刃(φ4.5) (すき間調整材用)	プラスチックカッター (すき間調整材用)
工具イラスト							

4 各部のなまえ

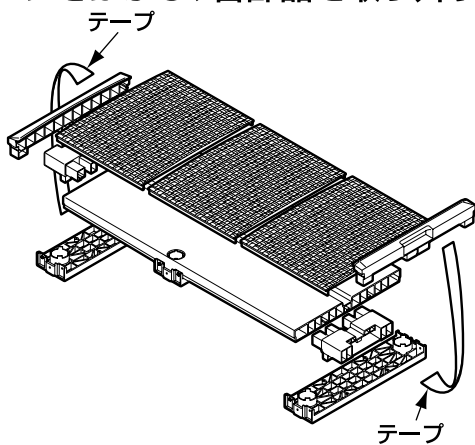
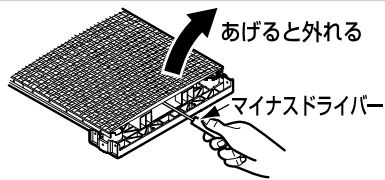


5 すのこの長さ調整 (カット)

1 すのこについている両端のテープをはがし、各部品を取り外す

ポイント

表面材が外れにくい場合は、サポーターの中央部の溝にマイナスドライバーを差し込み、上にあげると外れます。

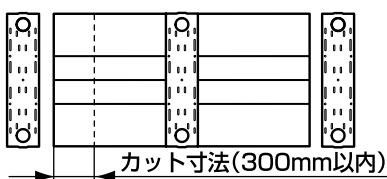


2 設置する洗い場の仕上がり寸法(W寸法)に合わせてカット寸法を決め、油性マーカーなどで切断線をひく

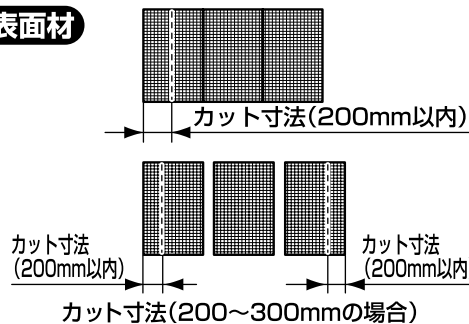
【カット寸法の算出方法】

$$\text{カット寸法} = \text{すのこ標準寸法(950/1250mm)} - \text{仕上がり寸法(W寸法)}$$

サポーター部



表面材



ポイント

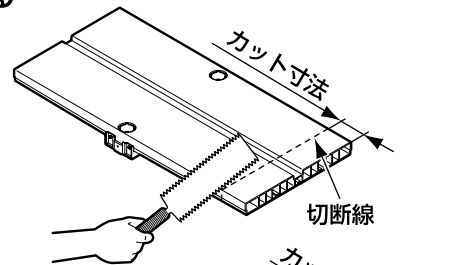
● カット寸法が300mmを超える場合は、両端からのカットが必要です。

ポイント

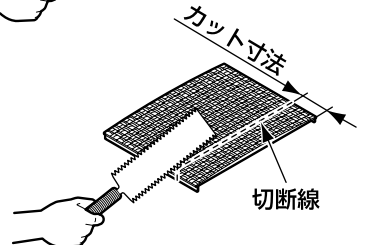
● カット寸法が200mm以上の場合は、2枚の表面材をカットして、表面材が100mm以上になるようにしてください。
● 表面材の長さは300mmです。カット寸法が300mmを超える場合は、表面材が1枚不要になります。

3 切断線に合わせてカットする

① サポーターをカットする。



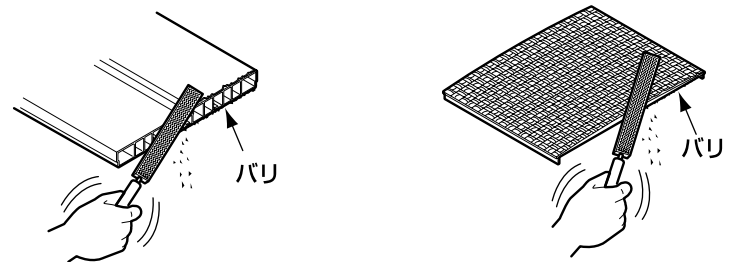
② 表面材をカットする。



ポイント

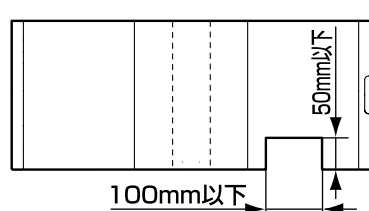
電動丸ノコでカットする場合は、塩ビ用の刃を使ってください。

4 やすりがけをして、切り口のバリなどを取り除く



変形プラン対応

浴室に洗面器配管などがある場合は、以下のカットで対応ください。



注意



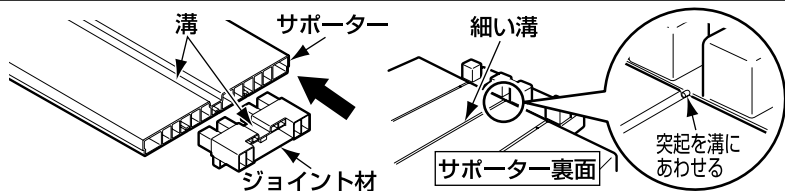
ベースはカットしない。ベースが破損して本体が不安定になり、転倒してけがをすおそれがあります。

6-1 土台部の組立て

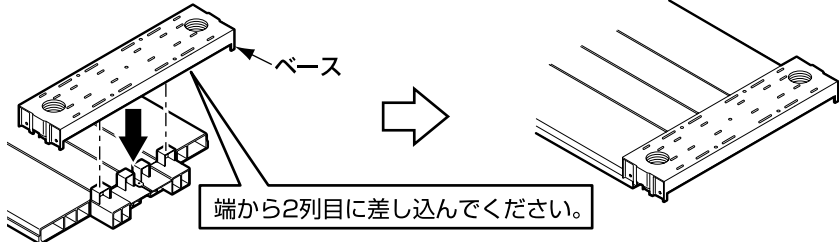
1 カットしたサポーターにジョイント材を差し込む

ポイント

- サポーターの溝とジョイント材の溝を合わせて、ジョイント材を差し込みます。
- サポーター裏面の細い溝にジョイント材の小さな突起が合っているか確認してください。

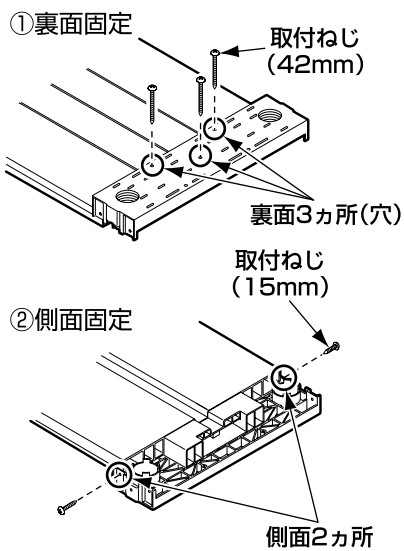


2 ベースをジョイント材に差し込む



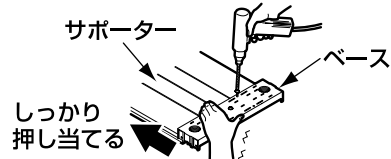
3 ベースをサポーターに固定する

- ①ベースを取り付けたサポーターを裏返し、取付ねじ(42mm)で、ベース裏面の穴3カ所を固定する。
- ②取付ねじ(15mm)で、側面2カ所を固定する。
※ねじの締めすぎにご注意ください。
〔目安トルク：7.84kNm(8kgfcm)〕
※電動ドライバー使用のときは小さいトルクに設定してください。
※インパクトドライバーは使用しないでください。
※付属の取付ねじをご使用ください。



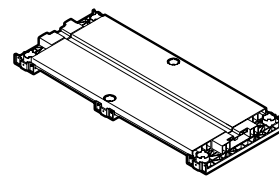
ポイント

取付けのときに、ベースをしっかりとサポーターに押し当てて、ねじで固定してください。



6-2

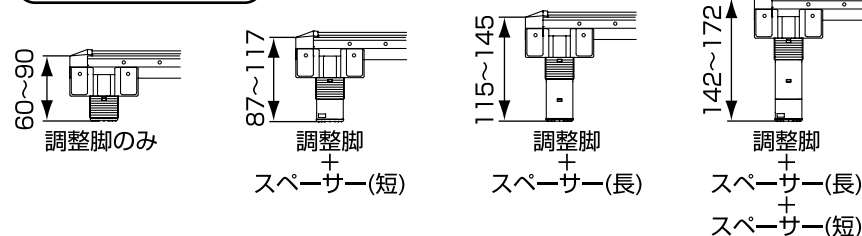
〈土台の完成図〉



7-1 土台部の高さ調整

1 段差に合わせて、脚を組み立てる

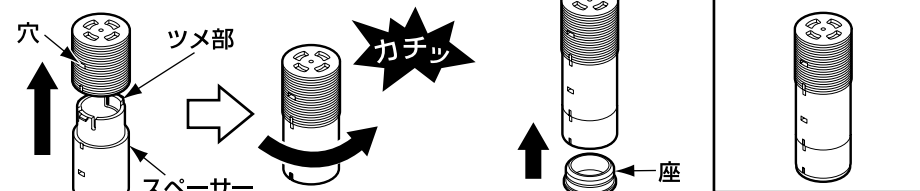
段差と脚の組合せ



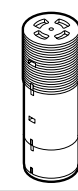
ポイント

脚の組み合わせは、短目の高さで組み合わせてください。脚取り外し治具(EW38002 別売)

- ①必要なスペーサーを回しながらツメ部が穴にカチッと音がするまで入れる。
- ②座を取り付ける。

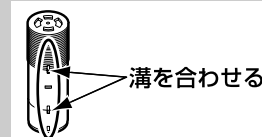


〈脚の完成図〉



ポイント

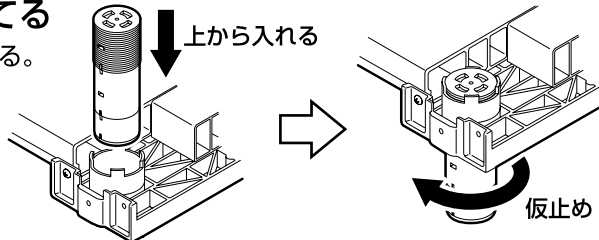
調整脚、スペーサー(長)、及びスペーサー(短)の溝が、それぞれ合っていることを確認してください。



7-2

2 ベースに脚を組み立てる

脚を上から入れて仮止めをする。

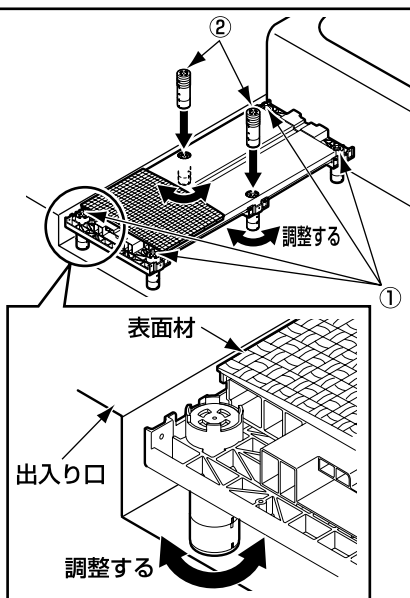


3 土台部を設置して高さを調整する

- 1)表面材を仮置きし、最終的に表面材を取り付けた状態を想定して、出入口と同じ高さになるように調整する。

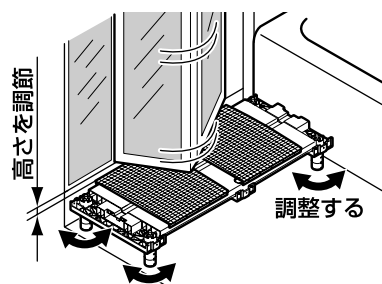
①4隅の脚を調整する。

②中央の脚を調整する。



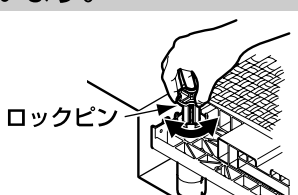
浴室の扉が洗い場側に開く開戸・折戸の場合

- ・表面材の高さを出入口から数mm下げてください。
- ・表面材は中央部が高くなっているため、扉を開閉してこの部分が引っ掛からないことを確認してください。

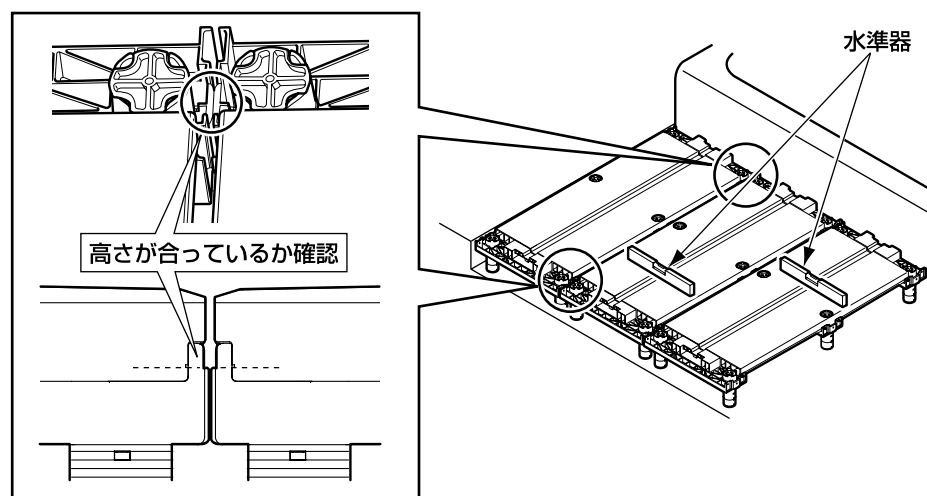


ポイント

高さの微調整はロックピンを調整脚に差し込み、まわして行います。

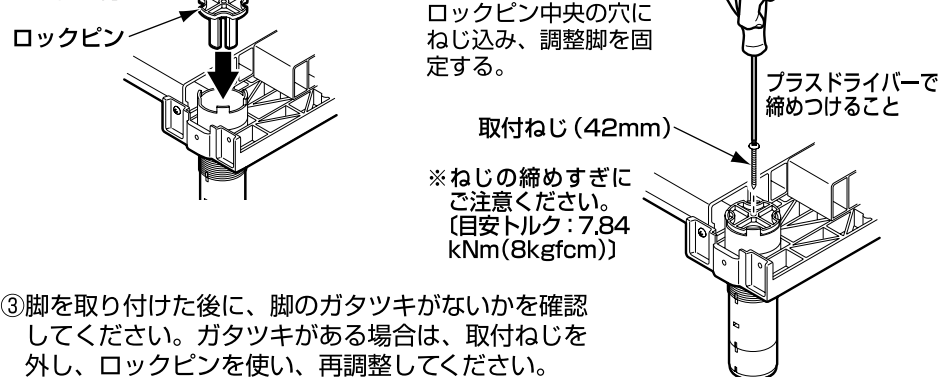


- 2)土台サポーター上面の高さが同じ高さになるように、高さ調整する。
※水準器を使って水平が出ていることを確認してください。



4 脚を固定する

- ①ゆるみ防止のため、ロックピンを取り付ける。
- ②ガタツキ防止のため、取付ねじ(42mm)をロックピン中央の穴にねじ込み、調整脚を固定する。



※ねじの締めすぎにご注意ください。
〔目安トルク：7.84kNm(8kgfcm)〕

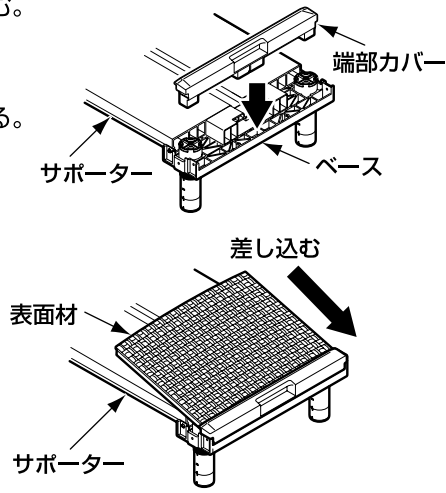
- ③脚を取り付けた後に、脚のガタツキがないかを確認してください。ガタツキがある場合は、取付ねじを外し、ロックピンを使い、再調整してください。

8 表面材、端部カバーの取付け

1 表面材・端部カバーを取付けて仮組みします。

①端部カバー(手がかり付)をベースに差し込む。

②表面材を端部カバーに差し込んで仮固定する。



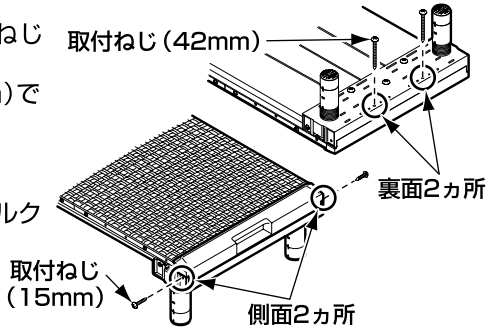
注意

- 表面材のカット面が必ず端部にくるようセットしてください。
- 表面材・端部カバーを仮固定した状態で洗い場に設置し問題ないことを確認してください。
- 表面材同士を押しあてて、すき間が生じないようにしてください。

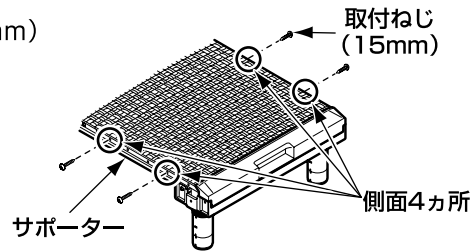
2 端部カバー・表面材を取付ねじで固定します。

①端部カバーは、まず裏面2カ所を取付ねじ(42mm)でベースに固定する。つぎに、側面2カ所を取付ねじ(15mm)でベースに固定する。

- ※ねじの締めすぎにご注意ください。〔目安トルク：7.84kNm(8kgfcm)〕
- ※電動ドライバー使用のときは小さいトルクに設定してください。
- ※インパクトドライバーは使用しないでください。
- ※付属の取付ねじをご使用ください。



②表面材は、側面4カ所を取付ねじ(15mm)でサポーターに固定する。

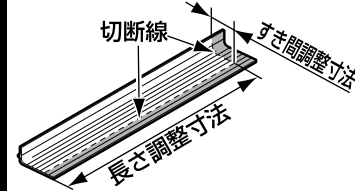


ポイント

4隅の穴を利用するが、端の穴がベースにかかる場合は、隣の穴を利用してください。

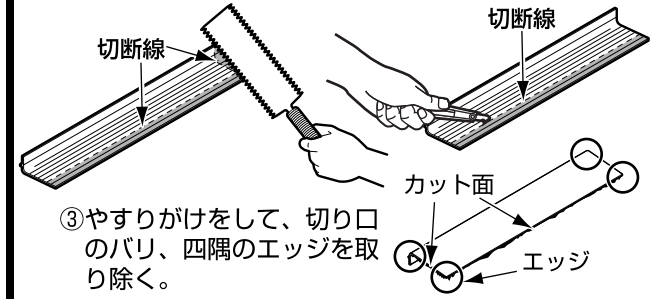
9 すき間調整材の取付け・ラベル貼付け

1 すき間寸法に合わせてカット寸法を決め、油性マーカーなどで切断線をひく



2 切断線に合わせてカットする

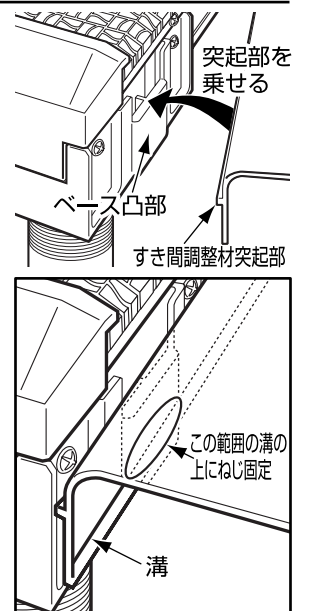
- ①長さ調整寸法に合わせてノコギリでカットする。
- ②すき間調整寸法に合わせて、プラスチックカッターまたはのこぎりでカットする。



③やすりがけをして、切り口のバリ、四隅のエッジを取り除く。

3 すき間調整材を取り付ける

- すき間調整材を取り付けるユニット側面に押し当て、ベース凸部に当たる溝の上に油性マーカーなどで印をつけます。
- 印の位置にφ4.5の下穴を開けます。
- すき間調整材をベースに取付ねじ(15mm)で固定します。



注意

- すき間調整材の突起部をベースの凸部に乗せて取り付けてください。

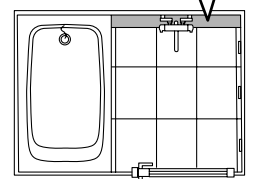
注意



すき間調整材は、入口側や浴槽のまたぎ付近など足のふみ込むおそれのある場所に設置しない。

4 注意ラベル・番号ラベルを貼り付ける

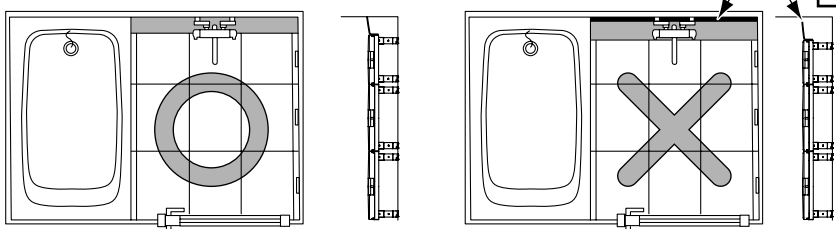
- ①すき間調整材の表面に同梱の注意ラベルを貼り付けます。
- ②各ユニットの裏面などに番号ラベルを貼り付けます。(各ユニットの設置した位置・向きがわかりやすくなります。)浴室の壁面(ユニットで隠れる下の部分)にユニットに合わせて番号ラベルを貼ると、更にわかりやすくなります。



10 取付け後の点検

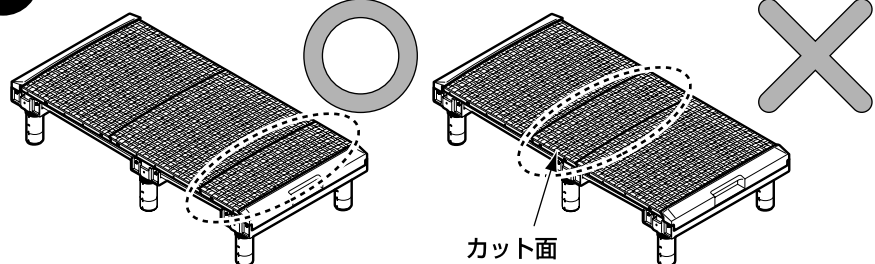
取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

1 浴室すのこはすき間なくセットされていますか



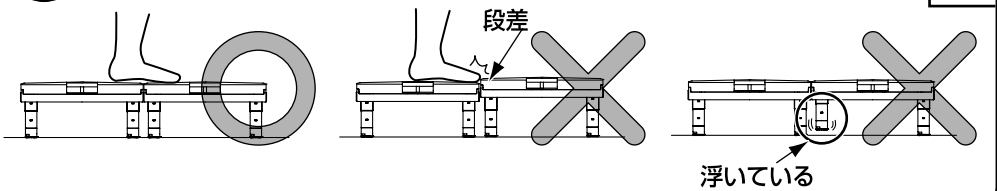
- 5 すのこの長さ調整の項を参照ください。
- 9 すき間調整材の取付けの項を参照ください。

3 表面材のカット面が端部にセットされていますか

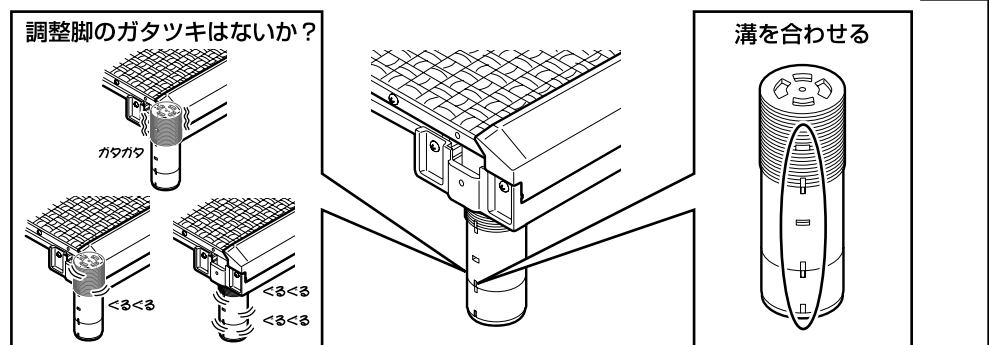


8 表面材、端部カバーの取付けの項を参照ください。

2 各ユニット同士、段差がありませんか脚が浮いてすのこのガタツキはありませんか

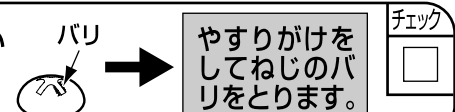


4 脚のガタツキはありませんかスペーサーの結合部は溝があっていますか



7 土台部の高さ調整の項を参照ください。

5 取付ねじの締め忘れはありませんか取付ねじ部にバリはありませんか



やすりがけをしてねじのバリをとります。

商品のお問合せはTOTO(株)お客様相談室へ
0120-03-1010
 受付時間：平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
0120-1010-05
 受付(年中無休)
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
 訪問修理(年中無休)
 営業時間：9:00~18:00

補修部品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
0120-8282-55
 受付時間：平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。再生紙を使用しています。